

第1号

2024
6.28 発行

所報 いぶり

胆振教育研究所

所長挨拶

今年度、胆振教育研究所所長を務めることになりました、伊達市立東小学校の佐藤です。

本研究所は開所以来、74年の歴史を有し、現場の教員が所員となり、研究紀要の作成、研修講座の開催、さらには研究委託校・実践校への学校訪問をして、管内9市町の小中学校の教員の皆様とともに学び、ともに胆振の教育の発展と充実に努めてまいりました。ご協力いただいております各市町教育委員会並びに各学校の教員の皆様に、深く感謝申し上げます。

昨年度から教員免許更新制の発展的解消にともない、教員が自主的に専門性と資質能力の向上を図る「新たな教師の学びの姿」を実現する体制が構築されました。それにともない各教員は、研修履歴記録を作成することになり、積極的な研修参加が求められています。本研究所といたしましては、そんな皆様の研修ニーズに応えるために、各校の教育実践を広く紹介し、お互いに高め合う環境整備を進めています。この所報では、研究委託校・実践校や本研究所の取組を発信していきますので、各校が積極的に活用されることで、それぞれの教育活動の充実に生かしていただければ幸いです。

今年度も皆様とともに胆振の教育の推進のために全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

所員紹介



所長
佐藤 淳
(伊達市立東小学校)



副所長
横山 康彦
(登別市立鷺別中学校)



事務局長
高橋 賢治
(登別市立鷺別小学校)



事務局次長
黒川 知恵
(白老町立白老小学校)



所員
白井 賢司
(伊達市立伊達中学校)



所員
渡辺 隆之
(伊達市立伊達小学校)



所員
永井 久
(登別市立緑陽中学校)



所員
藤田 佳嗣
(伊達市立光陵中学校)



所員
甲谷 健
(伊達市立東小学校)



所員
中村 章人
(登別市立登別小学校)

CONTENTS

▶ 所長挨拶・所員紹介
▶ 退任者挨拶

▶ 研究所の事業について

胆振教育研究所 の事業



企画・運営

- 夏季研修講座
「一人一人の子どもを主語にした
授業づくり」
令和6年7月31日(水)
 - 冬季研修講座
「家庭学習の導入・
やる気を上げる取り組みせ方」(仮)
令和7年1月8日(水)
- ニーズに応じ、指導力の向上につながる講座を企画していきます。

合同研修会

本研究所の研究推進計画の説明や研究委託校・実践校の研究の概要、研修推進の課題・成果について交流していきます。

- 第1回 5月28日(火)実施
- 第2回 11月27日(水)実施予定

広報活動

研究委託校・実践校の特色ある教育活動や優れた取組、本研究所の活動内容を分かりやすくお伝えしていきます。

教育いぶり 年2回
所報いぶり 年5回
ホームページ 随時更新
<http://www.iburi-education.jp>



作成・提供

- 刊行物・紀要
▶ 今日的な教育課題等を踏まえ、日々の教育活動に結び付く実践的な研究を進めています。
▶ 各校の実践により役立つような紀要等の発行に努めてまいります。ぜひ、ご活用ください。

2月発行予定

所員訪問

- 研究委託校・実践校との連携
研究委託校・実践校の研究にかかわって、ともに学び、情報の提供を行います。

共同研究

校内研修・公開研究会への参加・協力



随時

胆振教育研究所

～所員研修会～
事業の検討・実施
所員 10名

～場 所～
カント・レラ (4～11月)
登別市立鷺別小学校
(12～3月)

カント・レラの冬季閉鎖中(12月～3月)は、事務局(登別市立鷺別小学校)で対応いたします。

支えていただく9市町

- 登別市 ● 伊達市 ● 豊浦町 ● 洞爺湖町 ● 壮瞥町
- 白老町 ● 安平町 ● 厚真町 ● むかわ町

理事会

9市町教育長で構成。研究所の組織運営に関することを決定します。

運営委員会

各市町教育研究会の代表者、胆振教育局、へき地複式教育連盟代表者、社会教育代表者で構成。

各事業推進に向けた支援など、研究所と各市町や関係機関を結ぶ役割を担っています。必要に応じて開催します。

退任者挨拶



前 所 長 野 崎 均

(登別市立西陵中学校)

私は、平成9年から10年間所員を務め、さらに令和2年と今年度の2年間所長を務めさせていただきました。

多くの方々に支えていただき職務を全うすることができました。本当にどうもありがとうございました。おかげで、教育は一教員だけではなく、学校全体で、市町全体で、管内全体で、さらにはもっと広い視点で進めていくべきものだと、改めて強く認識することができました。

教員自ら主体的に協働的に広く学び続け、その時代時代の「流行」を取り入れて、「子どもたちの確かな成長」という「不易」にみんなで迫るために、これからも本研究所の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



前 副 所 長 花 田 啓 光

(伊達市立伊達中学校)

1年間、伝統を受け継ぎつつ変革を求める本研究所の副所長として携わらせていただきました。

この間、胆振教育局や各市町教育委員会のご支援のもと、室蘭市と苫小牧市を除く9市町の各校の皆様には、日常の実践等の提供、アンケートへのご協力、研修講座へのご参加など、たくさんのお力添えをいただきました。本当に、この1年間貴重な経験をさせていただきましたことに、心より感謝と御礼を申し上げます。

今後とも胆振教育研究所へのご理解とご協力をお願いするとともに、各校の皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

★所報で実践紹介をしてもよい学校は、胆振教育研究所までご連絡ください。

